

第23回

駅伝 2023 体験記



受験生の皆さん、こんにちは。

まずは論文式試験、本当にお疲れさまでした！

アーク監査法人では、仕事はもちろん、スポーツも全力で楽しむ文化が根づいています。

今回は、毎年恒例、多くの金融業界のランナーが集う「フィナンシャルランナース駅伝 2023」に参加したアークの様子をお届けします。

毎年12月に開催されるこの駅伝大会。今年もジュニアからパートナーまで幅広いメンバーが集まり、16人で4チームを結成。1人5kmのたすきリレーで、合計20kmを走り抜きました。

私自身、受験生時代に週3でランニングをしていたので、当初「5kmくらいならなんとかなるだろう」

とっていました。



しかし、試しに走ってみたところ、思った以上に息が切れてしまい、体力が落ちていることを痛感。これはまずいと思い、大会の1ヶ月ほど前から練習を開始しました。

最初は2kmでも息切れするほどでしたが、少しずつ体力が戻り、駅伝本番に向けてなんとか準備を整えました。

そして迎えた大会当日。立川にある昭和記念公園を舞台に、みんなの応援を受けながら気持ちよく走ることができました。私はアンカーとして出番を待ちながらチームメンバーの奮闘を応援。

ついに自分の番が来てたすきを受け取ると、いよいよだという緊張感が高まりました。沿道からの応援に背中を押され、なんとか5kmを走り切ってゴール。その瞬間、駆け寄ってきた仲間たちに「お疲

れ！」と声をかけられ、ホッとしながらも何とも言えない達成感がありました。



大会後は、「肉を食べて元気をつけよう！」ということで、みんなで焼肉に。法人が打ち上げ費用をサポートしてくれたおかげで、遠慮なく焼肉を楽しむことができました。

普段はあまり話す機会がない別のチームの上司や先輩とも自然と打ち解け、笑いに満ちた楽しい時間となりました。



こうして無事に駅伝を走り切ってみると、やっぱり普段からの体力づくりが大事だなと実感しましたが、正直なところ、駅伝が終わるとつい気が緩んでしまい、またランニングをサボってしまったんですよ。今年は少し反省して、すでに2ヶ月前からトレーニングをスタートしています。次の2024年の

駅伝では、もっと余裕をもって走れるよう頑張ります！ぜひ皆さんもアークに加わって、一緒にこの達成感を味わいましょう！お待ちしております！